

・病児保育の拡充について

Q. 品川区は待機児童減少に努め、子どものことを考えてくれている区という印象があります。

しかし、病児保育の数は少なく、隣の大田区が 8 か所にあるのに対し 4 か所のみで、予約も取りにくいと聞きます。夫婦ともに親・親戚等近くにおらず、いざという時に頼れる場所が欲しいです。区内では大規模マンションの建設や入居が続いているため、施設数、預かり数ともに拡充をお願いしたく、ご検討のほどよろしくお願いいたします。

A. 区の病児保育では、病気のため集団保育が困難で、家庭で保育ができないお子さまを、医療機関および保育所に併設している病児保育室にて、一時的にお預かりしております。

なお、令和 4 年度に 1 施設閉室となりましたが、令和 5 年度に 1 施設を新たに開設し、現在計 4 施設で運営しているところです。区は、第二期品川区子ども・子育て支援事業計画を作成し、乳幼児人口の推移や保護者のニーズなどを調査して令和 5 年 4 月に見直しを行いました。今後も子ども・子育て支援事業計画のもと、病児保育の整備を検討してまいります。

引き続き、子どもの安全に十分に配慮しながら病児保育の運営に努めてまいります。ご理解の程よろしくお願い致します。

(子ども未来部保育施設運営課)